（別紙4（2））

事業所名：　グループホーム春日スプリングガーデン

作成日：　令和 4 年 4 月 12 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	現在コロナ禍にあり、直接対面での運営推進会議の会議が難しい場合は書面会議での開催が可能となっている。今後、早期に会議の開催、議事録の策定、行政への報告を行う必要がある。	運営推進会を開催し、行政へ報告いたします。	現在コロナ過であるのでまず書面会議を開催し、現状を報告する。その結果を市へ報告いたします。	3ヶ月
2	5	身体拘束適正化委員会は運営推進会議と同日に開催することを基本とされており、早急な開催が望まれる。また、職員研修に関しても内部研修やリモート研修を含めた外部研修への参加等具体的に取り組んでいく。	運営推進会と同時に身体拘束適正化委員会も開催いたします。	職員に開催の義務を意識してもらい、必ず研修も交えて早急に開催いたします。	3ヶ月
3	8	年2回の避難訓練は消防法に定められており、防災計画に基づいた避難訓練を実施することが必要。また、業務継続計画の策定や備品、備蓄一覧表の整備が必要。	年2回の避難訓練を、防災計画に基づいた避難訓練を実施致します。また、業務継続計画の策定や備品、備蓄一覧表の整備いたします。	早急に日にちを決めて避難訓練を行います。担当者は必ず消防署と連携をとって年に二回実施することの事業計画をたてます。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。